



「ふれんど種まきファンド」 設立のご案内 ~ご寄付のお願い~



まもなく130周年を迎える普連土学園は、それぞれの時代の生徒やその家族のニーズに合わせた教育を提供してきました。6名の教師と3名の生徒から始まった普連土学園は、今では約90名の教師と約800名の生徒が学び、教育、医療、宇宙科学、福祉、法律、経済、芸術など、広く社会に貢献する人材を輩出しています。

先輩・先人たちは、母校のため後輩のためにと、長きにわたり、学園を支援してくださいました。そして今、皆さまに次代の後輩たちのためにこの支援を受け継いでくださるようお願いしたいと思います。

この支援を寄付金「ふれんど種まきファンド」というかたちにして、普連土学園の教育を応援していただきますよう、皆さまのご理解とご協力をお願いする次第です。



An Appeal for Your Support

ここに、私が大切にしている1枚の白黒写真があります。見るたびに深く感動するこの写真は、1945年に普連土学園のこの場所で撮影されたものです。しかし、写真には校舎らしきものは写っていません。校舎は空襲で全壊してしまったのです。戦後、このあたり一帯には何も残りませんでしたが、この写真は、荒廢の地に立つ一人の女性教師を写したものでした。その教師はきちんとした装いで、瓦礫の何かに

向かって腰を屈めて大きく微笑んでいます。今となつてはその教師がなぜ微笑んでいるのかは分かりませんが、彼女は打ちひしがれることなく未来をまっすぐ見つめて立っているのです。

1887年、普連土学園の創設者は大変な苦勞の末、女子校創設という大きな「夢」を実現しました。そして戦後の1945年、この写真に写っている教師たちは何もない瓦礫の中から「夢」を再生するために立ち上がりました。私たちがこうして在るのはすべて、先人の愛と信仰と偉大な努力のおかげなのです。

今、普連土学園が直面している難局は、1887年の学園創設時や1945年の戦後の苦勞と比べることはできません。しかし激しく変化し続ける今の時代に、私たちもまた未来を見つめ、普連土学園の教育の質をさらに高め、維持していかなければなりません。その道程には、急速なIT化への対応など新しい課題が山のように出てきており、その取り組みには今までとは桁違いの投資が求められています。

普連土学園の生徒が豊かな人間性と知識を身につけ、自信をもって社会に参加できる教育環境を整えるには、皆さんの更なるご支援がぜひとも必要です。

Please help our young women to go as far as they can.

皆さまのご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

普連土学園理事長

Louisa Hatanaka



普連土学園を愛する皆さまの暖かいご支援のすべてが、次代を担う普連土生を育てます。

1 寄付金の名称

ふれんど種まきファンド

2 寄付金の使途

- 国際交流、IT教育、Faculty and Staff Professional Development(教職員の研修充実)等教育環境の充実のために使います。
- 生徒の感性を育むため重要な役割を果たす学園内の緑化充実のために使います。
- その他普連土学園の教育充実のために使います。

3 寄付金の期間

随時(2016年4月1日から) ※ご報告は、年1回させていただきます。

4 寄付金の金額

1口1千円(何口でも結構です。金額、口数にかかわらず有難くお受けいたします。)

※年間の寄付金合計額が2,000円を超えた場合、確定申告により寄付金控除を受けることができます。

5 寄付の方法

	振 込	クレジットカード払い	学校事務室窓口
一回払い	同封の「普連土学園寄付金振込用紙」でお振込み下さい。併せて、領収書等の送付のため、必ず同封の「寄付金申込書ハガキ(切手不要)」をご返送下さい。 同封の振込用紙で ゆうちょ銀行(郵便局)・三井住友銀行からお振込の場合、手数料はかかりません。	本学園のホームページの「学園へのご支援」のページから寄付申込の手続きをしていただき、「クレジットカード払い」と「今回のみ」を選択して下さい。 HP: http://www.friends.ac.jp/ 利用可能なクレジットカード:VISA、MasterCard ※決済は株式会社エフレジが代行します。	中学校事務室窓口で現金にて受付いたします。(8時～16時まで、日祝日除く)窓口でお渡しする寄付金申込書にご記入下さい。
クレジットカード (継続払い)		1回あたりの寄付の額をご指定いただき、クレジットカード払いで継続的にご寄付いただくことが可能です。本学園のホームページの「学園へのご支援」のページから寄付申込の手続きをしていただき、「クレジットカード払い」と「毎月」を選択して下さい。 HP: http://www.friends.ac.jp/ 利用可能なクレジットカード:VISA、MasterCard ※決済は株式会社エフレジが代行します。	
遺 贈			遺贈による寄付金をお考えの方は、普連土学園寄付金担当までご連絡下さい。

6 寄付金に対する免税措置について

(1) 個人の場合

個人からいただきました寄付金につきましては、所得税法の規定に基づき、寄付金控除を受けることができます。また、条例で指定している都道府県・市区町村にお住まいの方は、個人住民税の寄付金税額控除の適用を受けることができます。

免税手続きは、本校からお送りします「寄付金領収証」と「税額控除の証明写し」を添えて、所轄税務署にて確定申告を行い、所得税の還付請求手続きをして下さい。お振込みの場合は、書類送付のため必ず「寄付金申込書ハガキ(切手不要)」をご返送下さい。

(2) 法人の場合

一般寄付の損金算入限度額と別枠で、これと同額まで損金として算入できます。下記寄付金担当までご連絡下さい。

7 個人情報の取り扱いについて

ご寄付申込時にご申告いただく寄付者個人情報については、本学園が行う寄付金募集活動・寄付拝受、報告活動等の寄付関係業務にのみ利用します。

また、法律に基づき開示しなければならない場合を除き、寄付者の同意がない限り、寄付者個人情報を第三者に開示・提供いたしません。なお、寄付金募集活動において、寄付者への連絡・送付業務や芳名録作成、寄付金収納を行うにあたり、本学園が指定の「個人情報の保護に関する契約」を締結している業者へ、適切な指導監督のもと、業務委託することがあります。

なお、匿名でのご寄付を希望される方は、下記寄付金担当までご相談ください。

8 資料請求及び連絡先

学校法人普連土学園 寄付金担当 藤田
〒108-0073 東京都港区三田4丁目14番16号
電話番号:03(3451)4616
メールアドレス:kifu@friends.ac.jp
ホームページ:<http://www.friends.ac.jp/>

